



## 課題

MSP(マネージドサービスプロバイダ)は、市場投入までの期間を短縮しつつ革新的な新しいサービスを提供する必要があります。しかし、高コストで制約のあるWAN帯域幅や複雑なアーキテクチャなど、困難な課題はますます増加しています。

## ソリューション

Session Smart SD-WANは、帯域幅の節約、SLA(サービスレベル合意)の保証、既存のトラフィックに代替パスを使用する機能、ゼロタッチセキュリティの適用、ネットワークを通過するセッションを可視化する機能を備え、独自のメリットを提供します。

## メリット

- ゼロタッチプロビジョニング、一元的な自動化、統合が可能なオーケストレーションを備えた、俊敏性と耐障害性の高い分散型ルーティングプラットフォーム
- 革新的なSVR (Secure Vector Routing) アーキテクチャにより、複雑さを大幅に軽減
- 柔軟性が高く動的なセグメンテーションで *that appliesecurit* を適用する、画期的なセキュリティを活用
- ミドルボックス、オーバーレイ、トンネリングをなくすことで、コスト削減と効率性向上を実現

# SESSION SMART SD-WANを使用して、マネージドサービスとしてのエンタープライズクラスのコミュニケーションを導入

ビジネスの成功に役立つ高度な機能で、信頼性が高く費用対効果に優れたハイパフォーマンスのユニファイドコミュニケーションを実現

UC(ユニファイドコミュニケーション)を専門とするMSP(マネージドサービスプロバイダ)は、企業がつながりを維持し、コラボレーションを強化し、運用をビジネス目標に合わせられるようサポートします。MSPは、コミュニケーションインフラストラクチャを改善したい企業にとって、費用対効果の高いソリューションでもあります。真のパートナーとして、MSPは、企業オーナーが新しいテクノロジーの学習や導入プロジェクトの管理ではなく、ビジネスの成長に集中できるようにします。

ただしMSPが信頼されるパートナーになるためには、企業のコミュニケーションの課題に対処する能力と、自社のサービスの差別化を実証する必要があります。カスタマーサポート戦略の取り組みと日常的なITアクティビティの対比をサポートすることで、MSPは企業が革新的なソリューションを採用するための専門知識を提供できます。

MSPが顧客のUCエクスペリエンスを高める方法の1つは、Software-Defined WANの活用です。SD-WANを利用することで、複数の異種混合ネットワークを使用した場合でも、耐障害性を高め、アプリケーション固有のSLA(サービスレベル合意)を保証し、スタンドアロンのミドルボックスに必要だった機能を統合できます。

Juniper® Session Smart™ SD-WANソリューションは、帯域幅の節約、SLAの保証、既存のトラフィックに代替パスを使用する機能、ネットワークを通過するセッションを可視化する機能を備え、SD-WANサービスとUCサービスに独自のメリットを提供します。これらのメリットにより、MSPは自社のサービスを市場にある代替ソリューションと差別化できます。また、企業の競争と成長をサポートする価値を提供します。



図1:UC(ユニファイドコミュニケーション)アプリケーション

## 課題

WAN上でエンタープライズクラスのUCサービスを提供することは、MSPにとって大きな課題です。MSPは、市場投入までの期間を短縮しつつ革新的な新しいサービスを提供する必要があります。しかし、収益の低下とコストの増加、複雑なアーキテクチャの負担など、困難な課題はますます増加しています。従来型固定電話の使用量が減少するにつれ、企業のモビリティやBYOD (Bring Your Own Device) がネットワークに負担をかけるようになりました。企業は、Skype for Business、Googleハングアウトのハイブリッドテクノロジー、およびその他のコミュニケーションサービスに目を向けています。WANの帯域幅に制約があり高コストであることに加え、インターネットのパフォーマンスを予測できないことにより、大規模なUCサービスの導入が妨げられています。また、トラフィック監視とネットワーク可視化が不十分なため、これらのサービスに混乱が生じています。

## Juniper Session Smart SD-WANソリューション

Session Smart SD-WANソリューションの主要コンポーネントであるJuniper Session Smartルーターは、MSPデータセンターと接続する異種混合ネットワークの稼働時間を100%保証し、パブリッククラウドとSaaS (Software as a Service) アプリケーション内でホストされるソリューションの信頼性を高めます。システム停止が発生しても、4G/LTEテクノロジーによるバックアップが接続を保証し、単一パス上で障害が発生しても、SVR (Secure Vector Routing) がセッションの有効性を維持します。

従来のソリューションでは、常にバックアップIPsecトンネルを設定して管理しておく必要があるため、通話が途切れ、ユーザーエクスペリエンスが低下し、不要なコストが発生する場合があります。Session Smart SD-WANソリューションでは、SLAのサポートに最適なMOS (平均オピニオン評点) のパスに、UCサービスを割り当てることができます。Session Smartルーターのこれらの独自の機能は、MSPに競争上の優位性をもたらします。顧客の戦略上の目標に沿ったビジネスクリティカルなUCサービスに適した信頼できるQoS (サービス品質) を提供可能なためです。

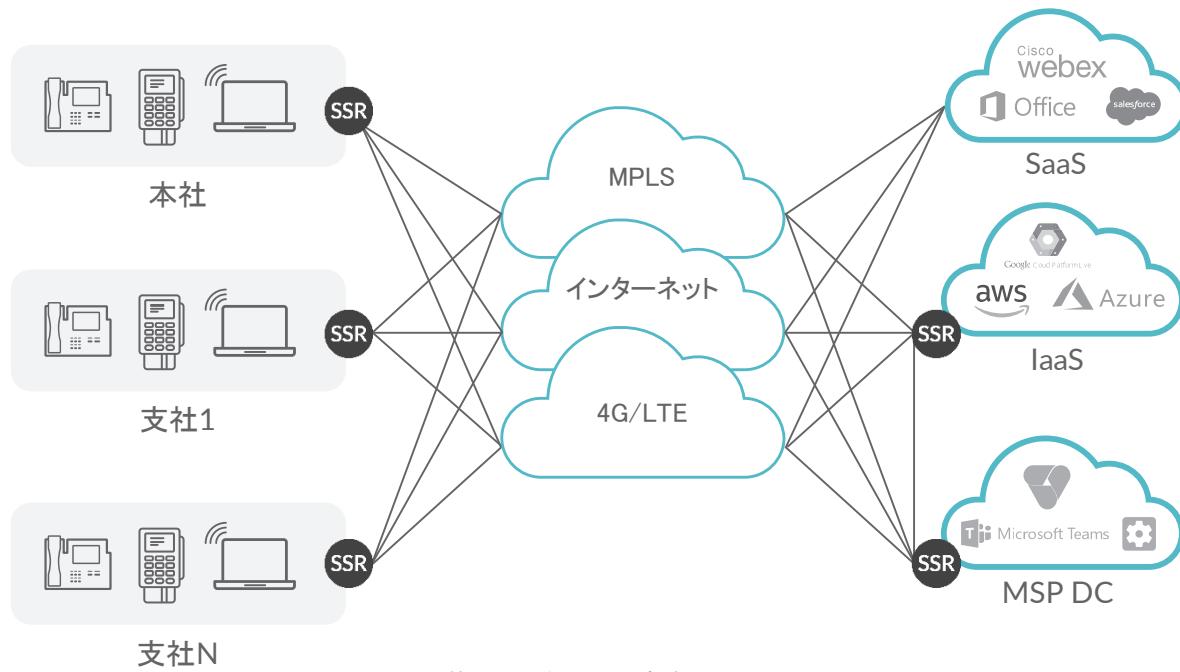


図2:ユニアライドコミュニケーション向けSession Smart SD-WAN

### 独自のメリット

- セッション中心のルーティングによって、UCサービスに必要なSLAを満たすパスを経由してセッションをルーティングできます。
- 継続的な監視と完全な可視化により、UCプロバイダが利用するパスにおける高レベルなQoSを保証できるようサポートします。

- 障害が発生した場合、セッションを移行して、パスを切り替えることができます。
- トンネルフリーテクノロジーにより帯域幅が30~50%削減されるため、コストを削減し、パフォーマンスを向上できます。
- アプリケーションをリアルタイムに識別することによって、ビデオと音声のセッションに適切な優先度を与えます。

### Session Smart SD-WANソリューションの特長とメリット

特長	メリット
シンプルさの大幅な向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>Session Smart SD-WANソリューションは、革新的なSVRアーキテクチャを活用することにより、複雑さを大幅に軽減します。</li> <li>ネイティブに提供されるルーティングプラットフォームにより、スタンドアロンのネットワーク機能をなくし、フラグメント化されたオーバーレイベースの仮想ネットワークをエンドツーエンドのネットワークモデルに置き換え、ネットワークの境界と管理対象外のネットワーク接続全体に拡張できます。</li> <li>これにより、MSPの収益機会が増大し、全体的な顧客満足度が向上します。</li> </ul>
画期的なセキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>Session Smart SD-WANは、すべてのIPネットワークを分散型ネットワークファイアウォールに変換する「すべて拒否」のルーティングファブリックを構築し、適応型暗号化、ホップごとの認証、グローバルアクセスコントロールを提供します。</li> <li>企業はこのソリューションにより、柔軟性の高い動的なセグメンテーションできめ細かな管理ができます。</li> <li>この革新的な「ハイパーセグメンテーション」モデルは、たとえ大規模ネットワーク上でも、ゼロトラストセキュリティをネットワークの境界まで拡張できます。</li> </ul>
俊敏性と耐障害性	<ul style="list-style-type: none"> <li>MSPは、ZTP(ゼロタッチプロビジョニング)、一元的な自動化、統合が容易なオーケストレーションにより、新しいサービスと新しいロケーションの導入をスピードアップできます。</li> <li>MSPはインテリジェントな分散型ルーティングプラットフォームを使用することにより、トラフィック状態の変化にリアルタイムで対応し、顧客固有のアプリケーション要件を満たすように対応し、ネットワークを最適化できます。</li> <li>これにより、MSPの利益率が向上し、ビジネスニーズに応じて俊敏なネットワークを拡張できます。</li> </ul>
コスト削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>Session Smart SD-WANソリューションは、ミドルボックス、オーバーレイ、トンネリングをなくすことで、複雑さと非効率性を軽減し、コストを削減します。</li> <li>ファブリック内でセキュリティとロードバランシングの機能をネイティブに提供することにより、高度に最適化された幅広い代替接続オプションを通じて、高コストなMPLSへの依存も軽減します。</li> <li>これにより、ネットワークのコストを実際の消費量に合わせて調整し、オーバーブロビジョニングされたノードベースの容量ではなくネットワークのピーク使用量に基づき、ネットワーク全体の帯域幅のライセンスを柔軟に設定できます。</li> <li>このソリューションにより、MSPは利益率を向上させながら、全体的な収益も向上させることができます。</li> </ul>

## ソリューションコンポーネント

Juniper Session Smartコンダクター  
Juniper Session Smartルーター

## まとめ: Session Smart SD-WANによる 信頼性の高い費用対効果に優れた ハイパフォーマンスUC

企業は、多数の業務をサポートしながら、複雑さを軽減してコストを削減するUCソリューションを求めていました。Juniper Session Smart SD-WANソリューションを使用して、MSPは顧客の戦略上の目標に沿ったビジネスクリティカルなUCサービスに適した信頼できるQoS(サービス品質)を提供できます。Session Smart SD-WANとSession Smartルーターによって、帯域幅を効率的に使用でき、障害発生時にUCサービスの稼働時間を100%保証し、詳細な分析ができます。SLAを保証し、高レベルなQoSを提供し、ネットワーク全体のすべてのセッションを完全に可視化するソリューションを提供することにより、MSPは自社を競合他社と差別化し、コミュニケーションを一元化して強化したいと考えている企業の信頼できるパートナーになることができます。

## 次のステップ

Juniper Session Smart SD-WANおよびJuniper Session Smartルーターの詳細については、ジュニパーのアカウント担当者にお問い合わせいただぐか、[www.juniper.net](http://www.juniper.net)をご覧ください。

## ジュニパー・ネットワークスについて

ジュニパー・ネットワークスは、世界をつなぐ製品、ソリューション、サービスを通じて、ネットワークを簡素化します。エンジニアリングのイノベーションにより、クラウド時代のネットワークの制約や複雑さを解消し、お客様とパートナー様の日々直面する困難な課題を解決します。ジュニパー・ネットワークスは、世界に変革をもたらす知識の共有や人類の進歩のリソースとなるのはネットワークであると考えています。私たちは、ビジネスニーズにあわせた、拡張性の高い、自動化されたセキュアなネットワークを提供するための革新的な方法の創造に取り組んでいます。

### 米国本社

Juniper Networks, Inc.  
1133 Innovation Way  
Sunnyvale, CA 94089 USA  
電話番号: 888.  
JUNIPER (888.586.4737)  
または+1.408.745.2000  
FAX:+1.408.745.2100  
[www.juniper.net](http://www.juniper.net)

### アジア太平洋地域、 ヨーロッパ、中東、アフリカ

Juniper Networks International B.V.  
Boeing Avenue 240  
1119 PZ Schiphol-Rijk  
Amsterdam, The Netherlands  
電話番号:+31.0.207.125.700  
FAX:+31.0.207.125.701

### 日本

東京本社  
ジュニパー・ネットワークス株式会社  
〒163-1445 東京都新宿区西新宿3-20-2  
東京オペラシティタワー45階  
電話番号:03-5333-7400  
FAX:03-5333-7401  
西日本事務所  
〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田2-2-2  
ビルトンプラザウエストオフィス18階  
[www.juniper.net/jp](http://www.juniper.net/jp)



Engineering  
Simplicity